

平成19年度事業実績の概要

平成19年度は、地域における社会貢献のビジョン確立を意識し、国際講演会を実施した。ブラジルのクリチバ市で長年にわたり都市開発にかかわってきたヒトシ・ナカムラ氏と都市計画の専門家である京都大学の植田和弘先生を講師として迎え、特別講演会「都市は人間のためにある」を開催し、約50名の参加を得た。

その後、年度末までは、嘱託研究員である藤井氏と大学院生を中心に、西京区社会福祉協議会が取り組んでいる地域福祉活動計画の策定にかかわりながら、アンケート調査や研究会議を実施した。実践・実務を通じた学びを意識し、大学院生が調査の集計および分析作業に加わることで、より現実在即した教育と研究の開発に取り組んだ。

平成19年

12月3日（月）特別講演会「都市は人間のためにある」ヒトシ・ナカムラ氏

平成20年

2月13日（水）西京区社会福祉協議会 地域福祉活動計画策定委員会

2月20日（水）精華町 地域福祉計画策定 検討会

2月26日（火）西京区社会福祉協議会 地域福祉活動計画策定 準備会

3月24日（月）西京区社会福祉協議会 地域福祉活動計画策定委員会

上記とは別に、西京区社会福祉協議会地域福祉活動計画策定のためのアンケート調査（データ入力、分析）を実施（12月17日～2月26日）

平成20年度事業の計画概要

平成20年度は、主として地域福祉（活動）計画策定作業と研究会、公開ワークショップなどを並行して実施していく予定である。

地域福祉計画は、京都府相楽郡精華町の計画策定作業にかかわりながら、地区住民懇談会や住民対象のアンケート調査、作業部会を通じた計画策定準備の補助などを行っていく予定である。また、平成20年度より、精華町福祉課課長補佐である岩井秀樹氏にも当プロジェクトに参加していただく運びとなった。

研究会は、3か月に1度の頻度で年に4回実施し、嘱託研究員と大学院生を中心に、京都市西京区、宇治市、精華町の計画策定状況を比較検討しながら情報と知識の共有を図る。

公開ワークショップは、今年度3回実施する予定である。地域福祉（活動）計画の策定を行う上で重要である1）住民懇談会のファシリテーション方法、2）計量調査の方法、3）プログラム開発の方法について、それぞれ講師を迎えて実施する。

おもな予定

精華町地域福祉計画策定：平成20年4月～平成21年3月

研究会：平成20年6月、9月、12月、平成21年3月（於：同志社大学）

公開ワークショップ：（講師に関しては、現在交渉中）

平成20年7月 住民懇談会のファシリテーション方法（日本福祉大学 原田正樹先生）

10月 地域福祉計画策定における計量調査の方法（明治学院大学 和気康太先生）

平成21年2月 地域福祉計画を通じたプログラム開発の方法（未定）